

最高峰のエアギターリストが集結

エアギター選手権全国大会in長島

7月15日、日本エアギター選手権の全国大会が旧本浦小学校の体育館で開催されました。

エアギターとは、音楽に合わせて、見えないギターを弾く競技で、リズム感や表現力などを採点し、得点を競います。毎年、フィンランドで世界大会が開催されています。

今回、本町で開催された全国大会は、世界大会への予選も兼ねており、国内の予選を勝ち上がった9人で競われ、本町からは白鳥優季さん（川床中）が出場しました。最高峰の演奏を目見ようと町内外から観覧者が集まりました。

今回の大会の運営には、諸浦地区の町民の協力により、体育館前では、特産品の出店がある



→出場者中、最年少の白鳥さん

←圧巻の演奏を披露した名倉さん



り、体育館の中では、熱気に包まれながらも製氷を準備して観客席一帯に涼しさを与えていました。

出場したエアギターリストらは、圧巻の演技を披露し、観客らを大いに沸かせました。

全ての審査項目で、高得点をたたき出したタレントの名倉七海さん（東京都）が見事、優勝を手に入れました。名倉さんは「3年ぶりにエアギター選手権に出場して、まさか優勝できるとは思わなかった。また、今日から気持ちを引き締めて、世界大会に向けて頑張りたい」と喜びながら話しました。

日本エアギター協会会長のかながわIQさんは「今回、全国大会を長島町で開催できてよかった。長島町の風土とエアギ

ターは合っている。来年の全国大会も長島町で開催できれば」と話しました。



↑的確にアドバイスする審査員ら



↑体育館には氷で涼しくするサービス

子ども芸術劇場

7月3日から5日まで、保健福祉センター、町文化ホール、獅子島アイランドセンターで、長島町子ども芸術劇場が開催されました。

この事業は、町内の未就学児を中心に芸術への親しみを育てるために毎年、開催しているもので、本年度は福岡から一般社団法人劇団さんぽを招き、「コケッコー！チャイ坊」を開催しました。

4日の保健福祉センターで開催された劇場には、親子連れで109人の来場者がありました。早く成長したいと願いながらも、空回りして失敗ばかりしてしまう二ワトリの子、チャイ坊が、農場の仲間たちに励まされながら成長していくストーリーに、子どもたちは体を動かすときにチャイ坊を大きな声で応援しながら楽しんでいました。



→劇中では、子どもたちから声援が送られました

長島町をPR

6代目キャンペーンレディ



本町の魅力をPRする長島町キャンペーンレディに中村真康さん（25）が決定しました。

中村さんは、今後、町内外のイベントやメディアなど多くの情報発信の場で活動し、今後の活躍が期待されます。

新キャンペーンレディの抱負を紹介します。

今回貴重な機会をいただき、感謝しております。

初めてのことがいっぱいで緊張もありますが、それ以上にたくさんのかたと出会えることにわくわくしています。

生まれ育った長島町の魅力をたくさんのかたに知っていただき、私自身も成長できるようにがんばりますので、応援していただけたら嬉しいです。

どうぞよろしくお願ひします。